

Elazzo

SEAT COVER



TOYOTA
COROLLA SPORT

専用シートカバー取付説明書

1211/1212/1213/1214

Glazzio

SEAT COVER

このたびは「Glazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

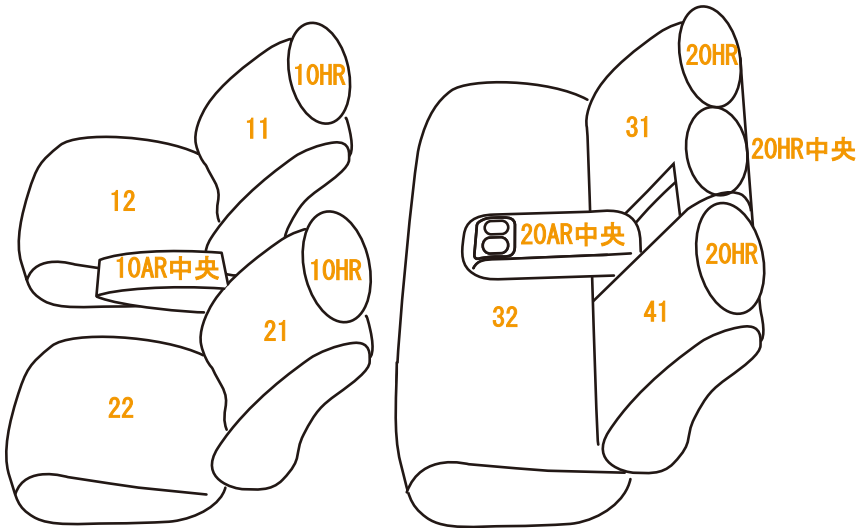
…> 05-30

シートカバーの装着方法

…> 31-32

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用ヘラ(付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等是不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力がかかるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま）にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際（シートカバーを取り外した際）にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際にご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

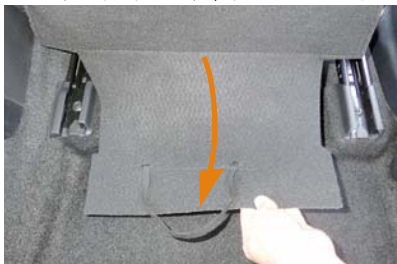
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

フロントスポーツシート車は10ページからご確認ください。



- 1 フロントスポーツシートの座面です。背もたれ背面からシート裏に固定されている生地を外します。生地はシート裏のフックにゴムで引っ掛けて固定されているのでゴムの固定をほどき生地を外します。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。こちらは隙間が狭くなっています。シートを後ろ側に倒した状態で生地をできるだけ入れ込み、その状態でシートを起こすと生地が入り込みやすくなります。



- 2 シートのラインに合わせて、カバーを前から後ろへかぶせます。



- 5 入れ込んだ生地を、シートの背面から引き出します。図の右端に見えているサイドエアバッグの配線は、端に寄せて生地をかわして下さい。シートヒーターなどの配線がある場合は、生地に分かれ目でかわすようにして下さい。



- 3 カバーの加工穴にシートベルトのバックルを通します。



- 6 シートの外側です。シートとプラスチック部の隙間に、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



- 7 シート外側の付け根辺りは、隙間が大変狭くなっています。ヘラなどを使用してプラスチック部の内側に沿わせるようにして生地を入れ込みます。



- 8 シート内側のカバーは、シートに沿わせるようにして生地を入れ込みます。



マジックテープの固定位置

- 9 入れ込んだ生地の端にはマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
※マジックテープには保護テープが付いている場合があります。その場合は、固定する前に保護テープを外して下さい。



- 10 カバーの前側に付いている4本のベルトをシートの裏から背面へ通します。シート裏にはプラスチックパーツなどがあります。ベルトはできる限りプラスチックパーツ類の上側を通すようにして下さい。



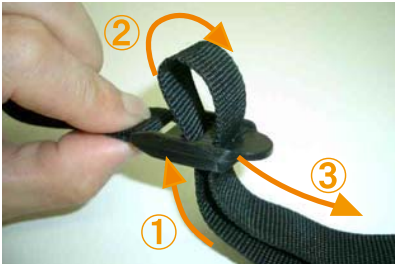
- 11 シートの背面からベルトを引き出します。



- 12 5番で引き出した生地に付いているバックルに、引き出したベルトを通します。

Step 2

…→ 1列目背もたれの装着方法



- 13 ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端を通して引くとカバーの前後が絞り込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり、切れたりするので注意して下さい。



- 14 シート背面は図のようになります。



- 1 フロントスポーティシートの背もたれです。カバー背面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず片側の台座のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 3 生地伸びを利用して、台座を取り出します。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 マジックテープをシートの背面中央部分から少し引き出して、図のように端に寄せて引き出します。ドア側のマジックテープはサイドエアバッグの配線の外側に来るようにして下さい。



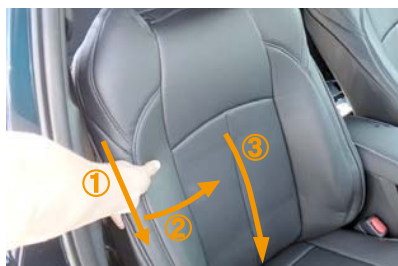
5 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。配線部分に注意して生地を引き出して下さい。



8 5ページ1番で外した生地をシートの背面上側にめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



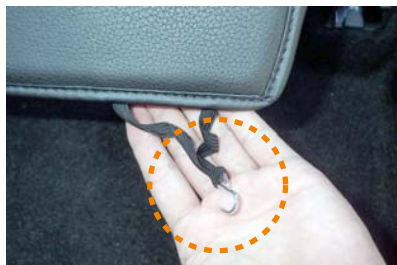
6 カバーの両端に付いているマジックテープはシートの端からでは隙間が大変狭いためシートの中央に寄せて入れ込みます。この後マジックテープをシートの背面から引き出す際に、マジックテープがねじれていないように注意して下さい。



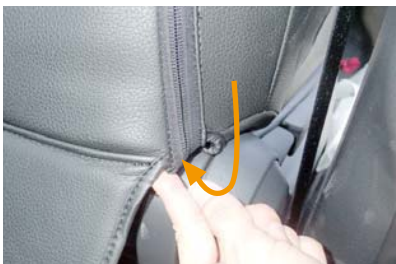
9 ①～③の順番に、カバー側面の生地を引き下げながら中央へ寄せて、中央で余った生地を下へ撫で下ろすようにして、生地をシートに密着させていきます。カバー側面のシワが無くなるまで、繰り返し行って下さい。



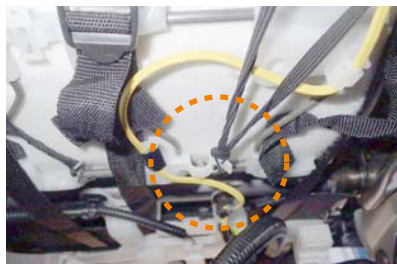
- 10 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



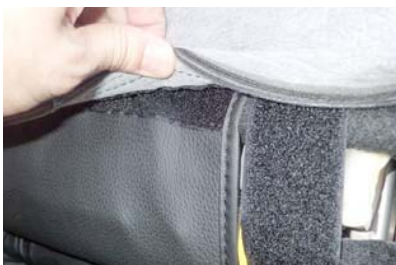
- 13 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを付けます。



- 11 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 14 金属フックはシート裏の1番で外した生地を固定していたフックに引っ掛けて固定します。



- 12 5番・7番で引き出した生地・マジックテープを、カバーの背面下とマジックテープで固定します。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

フロントスポーツシートはこちらからご確認ください



- 1 背もたれ背面からシート裏に固定されている生地を外します。生地はシート裏のフックにゴムで引っ掛けて固定されているので、ゴムの固定をほどき生地を外します。



- 4 シート内側のカバーには図のようにマジックテープが付いています。※マジックテープには保護テープが付いている場合があります。その場合は保護テープを外して下さい。



- 2 カバーを図のように裏返してシートのラインに合わせます。



- 5 コンソールとシートの隙間に生地を入れ込みます。生地の端に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 3 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。シートベルトバックル部分は、シートベルトバックルの軸の内側に生地を入れ込みます。



- 6 シートの内側は図のようになりまります。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。こちらは隙間が狭くなっています。シートを後ろ側に倒した状態で生地をできるだけ入れ込み、その状態でシートを起こすと生地が入り込みやすくなります。



10 シート外側の付け根辺りは、隙間が大変狭くなっています。ヘラなどを使用してプラスチック部の内側に沿わせるようにして生地を入れ込みます。



8 入れ込んだ生地を、シートの背面から引き出します。図の右端に見えているサイドエアバッグの配線は、生地の分かれ目でかわすようにして下さい。またシートヒーターなどの配線がある場合も、生地の分かれ目でかわすようにして下さい。



11 カバーの前側に付いている4本のベルトをシートの裏から背面へ通します。シート裏にはプラスチックパーツなどがあります。ベルトはできる限りプラスチックパーツ類の上側を通すようにして下さい。



9 シートの外側です。シートとプラスチック部の隙間に、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



12 シートの背面からベルトを引き出します。



- 13 8番で引き出した生地が付いているバックルに、引き出したベルトを通します。



- 16 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 14 ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端を通して引くとカバーの前後が絞り込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり、切れたりするので注意して下さい



- 15 シート背面は図のようになります。

Step 2

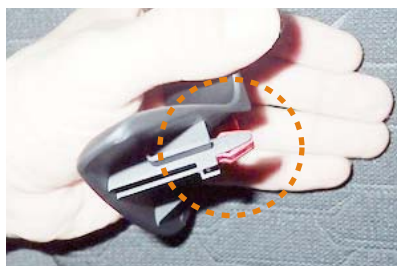
…> 1列目背もたれの装着方法



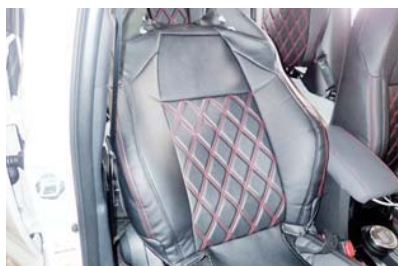
1 図のプラスチックパーツを外します。



4 全てのピンが外れると、プラスチックパーツが図のように外れます。この状態からカバーの装着を行っていきま



2 プラスチックパーツを固定している固定具を先に確認しておきます。プラスチックパーツは図のひし形状のピンで固定されています。



5 カバー側面のファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



3 ピンは図の矢印位置に固定されています。ピンの位置を意識しながら手前にゆっくり引くことでピンの固定が外れます。プラスチックパーツはあまり頑丈なものではないので作業は慎重に行ってください。



6 10ページ1番で外した生地をめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



- 7 ヘッドレストの台座を取り出します。まず片側の台座のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



- 10 シートの背面からも同様に生地を馴染ませていきます。生地の縫い目部分をシートの頂点に合わせるようにしていくと、よりシートの形状に馴染みやすくなります。



- 8 生地の伸びを利用して、台座を取り出します。



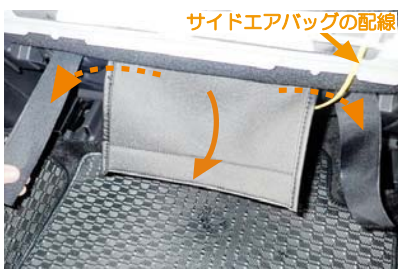
- 11 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます



- 9 シート先端部分の突起した形状に、生地を添わせるようにして馴染ませていきます。このスポーツシートの形状ではかなり重要な作業になります。ピンの穴位置とカバーの加工穴の位置も意識して生地を馴染ませて下さい。



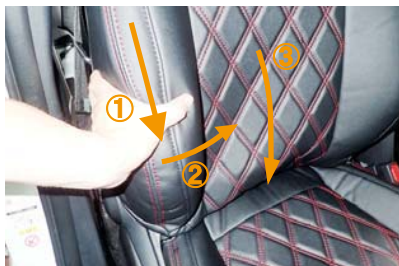
- 12 カバーの両端に付いているマジックテープをシートの端からでは隙間が大変狭いためシートの中央に寄せて入れ込みます。この後マジックテープをシートの背面から引き出す際に、マジックテープがねじれていないように注意して下さい。



- 13 入れ込んだ生地とマジックテープをシート背面から引き出します。マジックテープはシートの背面中央部分から少し引き出して図のように端に寄せて引き出します。



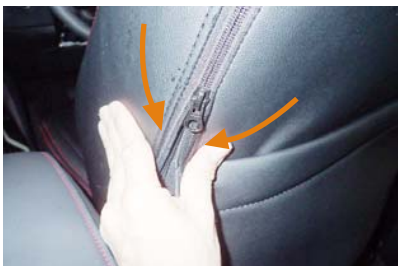
- 16 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



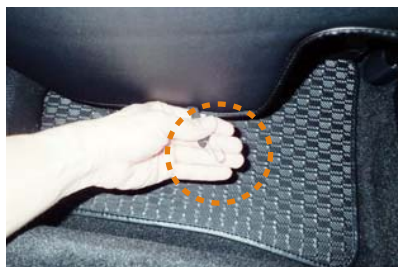
- 14 ①～③の順番に、カバー側面の生地を引き下げながら中央へ寄せて、中央で余った生地を下へ撫で下ろします。下側に余った生地を、13番同様カバーの背面から引き出して、生地をよりシートに密着させていきます。カバー側面のシワが無くなるまで、繰り返し行って下さい。



- 17 13番で引き出した生地・マジックテープを、カバーの背面下とマジックテープで固定します。



- 15 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



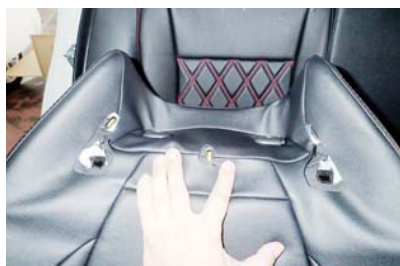
- 18 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを付けます。



- 19 金属フックはシート裏の10ページ1番で外した生地を固定していたフックに引っ掛けて固定します。



- 22 プラスチックパーツを固定出来たら、周りの浮いている生地をプラスチックパーツの中へ入れ込みます。



- 20 プラスチックパーツを元に戻します。カバーの加工穴とプラスチックパーツを固定するピンとの位置が合っているかを確認します。



- 23 プラスチックパーツのピンは元から容易に外れやすいものです。生地を挟み込むことで更に外れやすくなっています。シートカバーは生地の厚みを最小限に抑え、プラスチックパーツの周りに負荷が掛かりにくいようにしているため、図で押さえている位置の周りは生地が多少浮いてくる場合があります。また使用中にピンが外れたり、浮いてきた場合は、その都度押し込み固定して頂くようにお願いします。



- 21 生地を挟み込みながらプラスチックパーツをシートに戻します。ピンを位置を合わせてしっかりと押し込みます。
※ピンがしっかりと固定できずに浮いてくる場合は、ピン周りの生地が張っているからです。9番・10番の作業を再度行い、ピンの穴位置周りの生地にゆとりを持たせるようにして下さい。



- 24 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法

2列目座面の装着はハイブリッド車のシートを使用しています。
シートカバーは、シートを車体から外して装着を行います。



- 1 3点式中央シートベルトの固定を外します。ベルトを引っ張り中央のシートベルトバックルをシートの表に出せるだけ出します。バックルの丸印の位置を先端が細いもので押すと、シートベルトの固定が外れます。



- 4 シートの固定が外れたら、作業のしやすい場所へ運び出します。この際、車体に傷を付けたりしないように、慎重に作業を行ってください。



- 2 シートの前側は図の矢印位置の裏面にある2カ所のフックで固定されています。シート裏のフックのすぐ横に手を添えて、片側ずつ真上に持ち上げるとフックが外れます。



- 5 チャイルドシート固定用フックの位置に付いているプラスチックカバーのフタを、図のように外します。運転席側・助手席側共に合計4カ所外します。
※外したプラスチックカバーはシートカバーを装着後、元に戻しません。無くされないように保管して下さい。



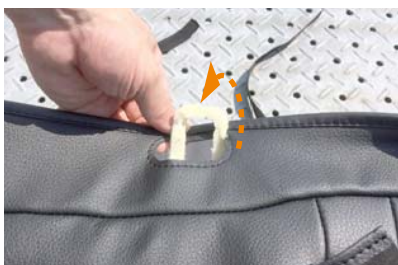
- 3 フックを外してシートを手前に引くとシートが車体から外れます。
2番の作業で前のフックが外れてもシートがまだ車体に引っ掛かっている場合は、図の矢印裏のフックが掛かった状態になっています。こちらは図の矢印位置辺りを上から押しながらシートを手前に引くとフックが外れます。



- 6 シートカバーの装着を行います。カバーの裏側に4本のベルトが付いています。4本のベルトをそれぞれ5番でプラスチックカバーを外したチャイルドシート固定用の穴に通して、シートの裏から引き出します。



7 シートの付け根部分に生地を馴染ませるようにしてカバーをかぶせます。



8 シート付け根のフック部分にカバーの加工穴を通します。



9 シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



10 シートを裏返してカバー前後のベルト4本を固定します。ベルトを固定することでカバーの前後が固定されると共に、シートの付け根部分の段差がはっきりと出るようになります。
 ※図の赤丸はフックの位置です。ガソリン車はフックにカバーの加工穴を通して下さい。
 ※図の矢印は13番の作業の目印になっています。



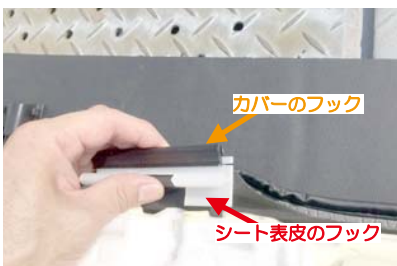
11 カバーの側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



12 作った輪にもう片側のヒモを通します。通したヒモを引き、カバーの下周りを絞り込み結び留めます。



- 13 10番の矢印位置に固定しているシート表皮を、シートの固定から外します。シート表皮はブラックでシート裏の隙間に差し込み固定してあります。ブラックを抜き出して固定を外します。



- 14 シート表皮を固定していたブラックの先端に、カバーに付いているブラックを図のように引っ掛けて固定します。



- 15 シート表皮を元通りにシート裏へ固定します。シート表皮を固定することによりカバーも一緒に固定されます。



- 16 シートを表側に戻してカバーのラインを整えます。
※シートは背もたれカバーを装着後、車体に戻します。



- 17 背もたれカバーを装着後シートを元に戻します。
シートの付け根にあるコの字のフックを固定する突起部分が、車体の背もたれ下中央の助手席側辺りにあります。



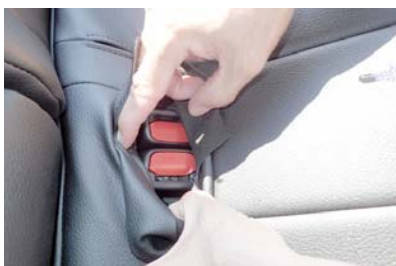
- 18 17番の突起の位置にコの字のフックが引っかかるように意識してシートを戻していきます。



- 19 シートの裏からシートベルトバックルを、バックル収納部の穴位置に合わせて入れ込みます。



- 22 シートベルトバックルが出ているシートのフチに生地を入れ込みます。



- 20 シートの表からシートベルトバックルが出てきていることを確認します。



- 23 運転席側のシートベルトバックルは図のようになります。
1番で外した中央のシートベルトをバックルに固定して下さい。



- 21 シート裏のフックの位置を合わせて、シートを真上から押し込みます。フックをはめ込み車体にシートを固定します。



- 24 助手席側のシートベルトバックルは図のようになります。
※シートベルトバックルは必ず正しく取り出して使用して下さい。この作業を怠るとシートベルトが固定できず重大な事故を起こす原因となります。

Step4 …→ 2列目背もたれ・アームレストの装着方法



- 1 中央のシートベルトをカバーの加工穴に通します。



- 4 ヘッドレストの台座を取り出します。



- 2 アームレストを斜めに倒して、カバーの加工穴に通します。



- 5 リクライニングレバーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。生地を入れ込んでいる際に、プラスチックパーツのツメが外れてくる場合があるので作業は慎重に行ってください。ツメが外れた場合は上から押し込めば固定されます。



- 3 カバーをシートのラインに合わせて、シート全体にかぶせます



- 6 リクライニングレバー部分は図のように収まります。



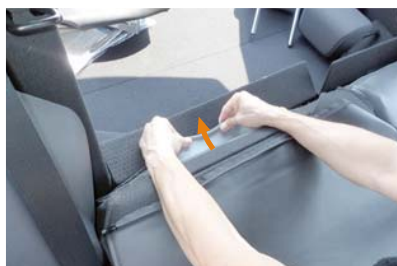
7 中央シートベルトのフチに、ヘアなどを使用して生地を入れ込みます。



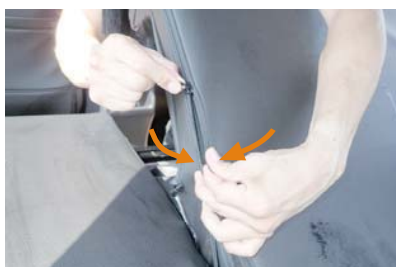
10 シートの下から生地を入れ込みます。



8 中央のシートベルト部分は図のように収めます。



11 シートを前に倒して、入れ込んだ生地を引き出します。



9 カバー内側にあるファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



12 引き出した生地とカバー背面下の生地を内へ寄せながら、ファスナーで固定します。ファスナーを閉じる際は慎重に行ってください。



- 13 アームレストの下から生地を入れ込みます。生地が入り込みづらい場合は、入れ込みもうとしている手を添えたまま、アームレストを倒す→起こすと繰り返すことで生地が徐々に入り込んでいきます。



- 16 アームレスト付け根のプラスチックパーツのフチに周りの生地を入れ込みます。



- 14 アームレストを倒して生地を引き出します。



- 17 カバー側面の生地もプラスチックパーツのフチに入れ込みます。



- 15 引き出した生地とアームレスト収納部下側の生地をマジックテープで固定します。



- 18 アームレスト収納部は図のように収まります。カバーを装着した直後はアームレスト収納部の生地が図のように弛みます。こちらはアームレストカバーを装着後、アームレストをしばらく収納した状態にしておくことでシートに生地が馴染んでいきます。



- 19 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。
※背もたれカバー装着後以降、座面を車体に戻して下さい。



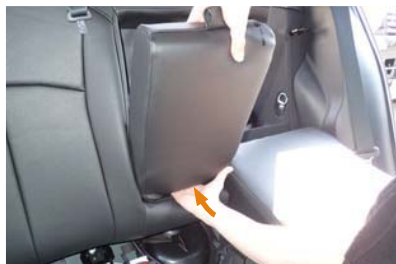
- 20 アームレストにカバーの装着を行います。カバーの入口を図のように裏返して、アームレストの先端までしっかりとかがせます。



- 21 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 22 助手席側の隣になるアームレストの付け根部分は表面側に生地が反り返ることがあるので、内側までしっかりと巻き込みます。



- 23 アームレストの下から先端にフックの付いた生地を入れ込みます。生地が入り込みづらい場合は、入れ込もうとしている手を添えたままアームレストを倒す→起こすと繰り返すことで生地が徐々に入り込んでいきます。



- 24 アームレストを倒して生地を引き出します。



25 カバー側面の生地をプラスチックパーツのフチに入れ込みます。



28 ブラックを固定するとアームレストの付け根部分は図のように収まります。



26 アームレストを倒してアームレストの付け根部分でブラックを固定します。



29 ドリンクホルダーのフチにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



27 ブラックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



30 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

Step 5

…→ ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレストの装着説明はフロントスポーティシートへのヘッドレストを使用しています。



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 4 ヘッドレスト裏でブラックを固定します。



- 2 ヘッドレストの下側にかけてカバーがきつくなります。ヘッドレストの角を指で押し込みながら慎重にかぶせていき、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。
※スポーツシートのヘッドレストは真ん中辺りが一番きつくなっています。



- 5 ブラックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 6 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。フロントスポーツシートへのヘッドレストも形状は異なりますが同様の固定方法で取り付けます。



- 10 ヘッドレスト裏のカバーの点線部分にオスのマジックテープが、矢印側にメスのマジックテープが付いています。メスのマジックテープを内へ寄せながらオスのマジックテープと固定します。



- 8 2列目ヘッドレストです。2列目ヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 11 1列目ヘッドレスト同様にブラックを固定します。ヘッドレストの裏は図のようになります。



- 9 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。図ではシートから外した状態で作業を行っていますが、ここまではシートに装着した状態の方が作業が行い易くなります。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。2列目中央のヘッドレストも形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 6

…> 1列目アームレストの装着方法

1列目のアームレストカバーは装着方法は単純ですが、非常に装着難易度の高いカバーになっています。作業は慎重に行って頂くようお願いいたします。

またグレードにより質感の高い素材が使用されています。好みに応じてカバーの装着を行って下さい。



- 1 マニュアル車は11番・12番を先に確認して下さい。

ハイブリッド車・CVT車はアームレストを前にスライドさせた状態でフタを開けます。フタの裏側にあるネジを3か所、ドライバを使用して緩めます。

※ネジは完全に外してしまうと装着中にフタの裏側のプラスチックパーツを変形させてしまう恐れがあるので、外さずに緩めるのみにして下さい。



- 2 カバーの前後を確認めます。前側がしっかり包み込むような形状になっている方が前側になります。



- 3 カバーをアームレストにかぶせます。アームレストの先端にカバーを引っ掛けるようにかぶせて、そこから後ろ側まで全体にかぶせていきます。



- 4 アームレストの先端からアームレストと裏側のプラスチック部の隙間にヘラなどを使用して生地を入れ込みます。隙間が大変狭くなっているため作業は慎重に行ってください。



- 5 アームレスト側面のフチにも生地を入れ込みます。



- 6 アームレスト後ろ側の角にも生地を入れ込みます。後ろ側はネジを緩めたりできる構造ではないため隙間が前側よりも狭くなっています。隙間が狭いこともあり図の丸印で囲んである生地と生地の縫い目の終わりは生地を入れ込まないようにして下さい。図の反対側も同様です。



7 アームレストの真後ろ側にも生地を入れ込みます。こちらは生地を入れ込む位置を間違ひやすくなっています。アームレストのフタとプラスチック部の隙間をしっかりと確認して生地を入れ込んで下さい。



8 アームレストを前側にスライドさせた状態です。アームレストの後ろ側は図のようになります。



9 1番で緩めたネジを元通りに固定します。



10 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

マニュアル車のアームレスト



11 マニュアル車のアームレストはスライド機能が無いので、ハイブリッド車・CVT車とアームレスト裏の構造が異なります。フタを開けて図のネジ2本を、ドライバーを使用して外します。



てこの原理の要領でヘラを返す

横の隙間からヘラを差し込む

12 ネジを外したら、図のようにフタ裏の側面からヘラ等を差し込み、てこの原理の要領でゆっくりヘラを返すとプラスチックパーツの裏側のツメが外れて隙間が出来ます。**軸側のツメは外れませんが**、この要領で隙間を作りながら2番から7番を参考に生地を入れ込みます。
※プラスチックパーツのツメは破損しやすいため作業は慎重に行ってください。

完成図



スポーティシート・1列目



スポーツシート・1列目



ハイブリッド車・2列目



ガソリン車・2列目



スポーティシート・1列目背面



ガソリン車・2列目背面



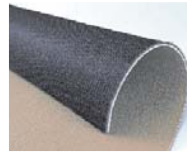
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革 部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまう。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816